



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月29日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 8714 URL <https://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表執行役社長兼CEO (氏名) 阪口 広一
問合せ先責任者 (役職名) 企画総務部長 (氏名) 藤本 康幸 (TEL) 06-4802-0013
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無 ()
(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	25,606	13.5	5,395	△6.7	3,860	△9.6
2025年3月期第1四半期	22,543	4.4	5,786	21.2	4,272	20.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 5,351百万円(761.4%) 2025年3月期第1四半期 621百万円(△88.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	13.88	13.84
2025年3月期第1四半期	15.23	15.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,546,414	243,347	3.6
2025年3月期	6,431,321	240,248	3.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 240,342百万円 2025年3月期 237,184百万円

(注) 「自己資本比率」は、((四半期)期末純資産の部合計－(四半期)期末新株予約権－(四半期)期末非支配株主持分)を(四半期)期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,000	19.4	10,000	△15.0	7,100	△15.9	25.53
通期	112,000	20.3	21,800	11.5	14,700	10.9	52.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社 (社名) 池田泉州キャピタル事業承継ファンド絆4号、除外投資事業有限責任組合 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	281,008,632株	2025年3月期	281,008,632株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,944,658株	2025年3月期	2,944,278株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	278,064,217株	2025年3月期1Q	280,407,802株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

※2026年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループの当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年6月30日)における経常収益は、役務取引等収益が減少したものの、貸出金利息や有価証券利息配当金、並びに預け金利息が増加したことにより、前第1四半期連結累計期間比30億63百万円増加の256億6百万円となりました。

経常費用は、役務取引等費用が減少したものの、預金利息や営業経費が増加したことにより、前第1四半期連結累計期間比34億55百万円増加の202億11百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間比3億91百万円減少の53億95百万円となりました。

また、法人税等を加味した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間比4億12百万円減少し、38億60百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の与信関連費用は5億1百万円の計上(前第1四半期連結累計期間は4億54百万円の取崩し)となりました。

セグメントの業績につきましては、「銀行業」では、経常収益が前第1四半期連結累計期間比27億55百万円増加の212億59百万円、セグメント利益は前第1四半期連結累計期間比4億19百万円減少の51億28百万円となりました。また、「リース業」では、経常収益が前第1四半期連結累計期間比2億35百万円増加の32億24百万円、セグメント利益は前第1四半期連結累計期間比45百万円増加の1億81百万円となり、証券業務やクレジットカード業務等を行う「その他」では、経常収益が前第1四半期連結累計期間比6百万円増加の22億20百万円、セグメント利益は前第1四半期連結累計期間比15百万円減少の81百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の預金につきましては、前連結会計年度末比1,077億円増加して、5兆8,101億円となりました。また、池田泉州T T証券を含めた個人総預り資産残高は、個人預金の増加に加えて、投資信託や保険、池田泉州T T証券の残高が増加したことから、前連結会計年度末比391億円増加して、5兆3,691億円となりました。

貸出金につきましては、事業性貸出は減少しましたが、住宅ローンを中心に個人向けローンが増加したことから、前連結会計年度末比138億円増加して、4兆6,939億円となりました。

有価証券につきましては、円債を中心に増加したことから、前連結会計年度末比318億円増加して、7,482億円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
現金預け金	854,992	941,264
コールローン及び買入手形	4,336	5,213
金銭の信託	8,996	9,029
有価証券	716,402	748,211
貸出金	4,680,029	4,693,922
外国為替	5,862	5,652
その他資産	91,434	75,019
有形固定資産	36,572	36,337
無形固定資産	3,842	3,938
退職給付に係る資産	30,578	30,594
繰延税金資産	1,648	186
支払承諾見返	6,920	6,677
貸倒引当金	△10,295	△9,633
資産の部合計	6,431,321	6,546,414
負債の部		
預金	5,702,410	5,810,131
債券貸借取引受入担保金	4,396	4,881
借入金	408,343	409,342
外国為替	846	872
信託勘定借	2,644	2,722
その他負債	62,895	66,675
賞与引当金	1,790	623
役員賞与引当金	82	15
退職給付に係る負債	141	143
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	74	74
偶発損失引当金	496	500
特別法上の引当金	15	15
繰延税金負債	9	385
支払承諾	6,920	6,677
負債の部合計	6,191,073	6,303,066
純資産の部		
資本金	102,999	102,999
資本剰余金	16,898	16,898
利益剰余金	112,405	114,041
自己株式	△1,116	△1,116
株主資本合計	231,187	232,823
その他有価証券評価差額金	△1,680	△193
繰延ヘッジ損益	△139	163
退職給付に係る調整累計額	7,817	7,548
その他の包括利益累計額合計	5,997	7,518
新株予約権	179	189
非支配株主持分	2,884	2,816
純資産の部合計	240,248	243,347
負債及び純資産の部合計	6,431,321	6,546,414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常収益	22,543	25,606
資金運用収益	11,619	15,631
(うち貸出金利息)	10,026	12,885
(うち有価証券利息配当金)	1,036	1,601
信託報酬	2	3
役務取引等収益	6,236	5,729
その他業務収益	687	681
その他経常収益	3,997	3,560
経常費用	16,756	20,211
資金調達費用	421	2,907
(うち預金利息)	302	2,617
役務取引等費用	2,247	1,914
その他業務費用	21	41
営業経費	11,003	11,858
その他経常費用	3,061	3,490
経常利益	5,786	5,395
特別利益	—	0
固定資産処分益	—	0
特別損失	4	5
固定資産処分損	4	5
税金等調整前四半期純利益	5,781	5,389
法人税、住民税及び事業税	151	602
法人税等調整額	1,325	957
法人税等合計	1,477	1,560
四半期純利益	4,304	3,829
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	31	△31
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,272	3,860

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,304	3,829
その他の包括利益	△3,683	1,521
その他有価証券評価差額金	△3,317	1,486
繰延ヘッジ損益	△15	303
退職給付に係る調整額	△350	△268
四半期包括利益	621	5,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	589	5,382
非支配株主に係る四半期包括利益	31	△31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	18,090	2,960	21,051	1,492	22,543	—	22,543
セグメント間の 内部経常収益	414	29	443	721	1,165	△1,165	—
計	18,504	2,989	21,494	2,214	23,709	△1,165	22,543
セグメント利益	5,547	136	5,684	96	5,780	6	5,786

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「銀行業」の区分は信用保証業務を含んでおります。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

4 セグメント利益の調整額6百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	20,885	3,195	24,080	1,525	25,606	—	25,606
セグメント間の 内部経常収益	374	28	403	695	1,098	△1,098	—
計	21,259	3,224	24,484	2,220	26,705	△1,098	25,606
セグメント利益	5,128	181	5,310	81	5,391	3	5,395

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「銀行業」の区分は信用保証業務を含んでおります。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

4 セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,115百万円	1,134百万円